

第 10 回電子ペーパーシンポジウム ～教育・オフィス分野を目指す電子ペーパー～

電子ペーパーコンソーシアムでは、例年シンポジウムを開催して調査研究の成果をご報告しております。今年度は下記の要領にて第 10 回目のシンポジウムを開催いたします。

ご存じのとおり、電子ペーパーは電子書籍端末などに使用され、普及拡大を続けていますが、今回は「教育・オフィス分野を目指す電子ペーパー」と題して、教育現場やオフィスにおける電子ペーパー活用の可能性や求められる条件等についての講演、および実機によるデモ等を予定しております。

多数のご来場をお待ち申し上げます。

主催：一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会 電子ペーパーコンソーシアム

1. 日 時：平成 26 年 2 月 28 日（金）13：00－17：00（受付開始 12：30）
2. 場 所：日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホール（B1F）
千代田区日比谷公園 1 番 4 号 <http://hibiyal.jp/hibiya/access.html>
3. プログラム（敬称略）

*開会挨拶（13:00-13:05）

面谷 信：（電子ペーパーコンソーシアム委員長／東海大学 光・画像工学科 教授）

【電子ペーパーコンソーシアム活動報告】

（1）RG1 活動報告：「オフィス用途実証実験に向けた検討状況」（13:05－13:20）

（小林 英夫：電子ペーパーコンソーシアム RG 1 主査／富士ゼロックス株）

（2）RG4 活動報告：「電子ペーパー標準化の内容と効用」（13:20－13:35）

（高橋 達見：電子ペーパーコンソーシアム RG 4 主査／大日本印刷株）

【招待講演】

（3）「デジタルペーパー開発の狙いと今後の期待」（13:35－14:05）

（塩浦 邦浩：ソニー株）

（4）「電子ペーパーを用いた授業管理・運営システム」（14:05－14:35）

（中村 栄治：愛知工業大学 情報科学部 情報科学科 教授）

デモ展示（デジタルペーパー、出欠管理用電子ペーパー）（14:35－15:00）

（5）「電子書籍と LCD の人間工学的比較」（15:00－15:30）

（宮尾 克：名古屋大学大学院 情報科学研究科 教授）

（6）「紙の認知研究から見た電子ペーパーへの期待」（15:30－16:00）

（柴田 博仁：富士ゼロックス株）

（7）「オフィスの未来を展望する」（16:00－16:30）

（齋藤 敦子：コクヨ株）

全講演者への質疑応答・自由討論（16:30－16:55）

*閉会挨拶（16:55－17:00）

高橋 達見：（電子ペーパーコンソーシアム副委員長）

※講演テーマ、講演者、デモ展示の内容等が変更になる場合がありますが、ご了承ください。

4. 申込み方法

平成 26 年 2 月 21 日（金）までに、当協会ホームページの「イベント・セミナー」からお申込みください。

■ JBMIA ホームページ：<http://www.jbmia.or.jp/>

*お申し込みは定員になり次第、締め切らせていただきます。（定員 200 名）

*当日参加は可能ですが、事前申込みの方を優先いたしますので、事前申込みをお勧めします。

5. 参加費

2,000 円（当日会場受付にてお支払ください。）

6. 問合せ先

一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会

業務部 森谷（TEL：03-6809-5190）・岡野（TEL：03-6809-5114）

〒108-0073 東京都港区三田 3-4-10 リーラヒジリザカ 7 階

以 上